



総合評価落札方式の 申請にあたっての留意事項 (工事)

CPD証明学協会等の推奨単位の変更のお知らせ

令和6年6月

東北地方整備局 仙台河川国道事務所

CPD証明学協会等の推奨単位の変更

(一社)全国土木施工管理技士会連合会（以下「連合会」）の推奨単位が令和6年度から改定になりました。（30ユニットの記載が削除された。）

従って、予定技術者が20ユニット取得していれば、予定技術者申請様式の「継続教育（当該団体推奨単位以上取得）の有無」は「有」となりますので留意願います。

「東北地整総合評価ガイドライン(案)（20版）も改訂になっております。(P47)

CPD証明学協会等	推奨単位	評価単位	3分の2評価単位
(一社)全国土木施工管理技士会連合会	30ユニット／年 60ユニット／2年 150ユニット／5年	30ユニット／年 60ユニット／2年 150ユニット／5年	20ユニット／年 40ユニット／2年 100ユニット／5年



CPD証明学協会等	推奨単位	評価単位	3分の2評価単位
(一社)全国土木施工管理技士会連合会	20ユニット／年 40ユニット／2年 60ユニット／3年 80ユニット／4年 100ユニット／5年	20ユニット／年 40ユニット／2年 60ユニット／3年 80ユニット／4年 100ユニット／5年	13ユニット／年 27ユニット／2年 40ユニット／3年 53ユニット／4年 67ユニット／5年

申請様式 3、3' 予定技術者の資格・経験 抜粋

海外認定・表彰制度の表彰の有無		有・無
継続教育（CPD）の取り組み	継続教育(当該団体推奨単位以上取得)の証明あり	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
	継続教育(当該団体推奨単位の3分の2以上推奨単位未満取得)の証明あり	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
発注機関名：		

連合会のCPD証明書は、20ユニット以上取得で「推奨単位以上取得」が「有」となります